
日本耳鼻咽喉科学会神奈川県地方部会
第200回 耳鼻咽喉科・頭頸部外科
学術講演会

2022年9月10日（土曜日）午後2時30分より

ZoomによるWeb開催

担 当

相模連合支部・県央連合支部

会 長 菅野 秀貴

開会の辞(望月 高行)

◆第1群 (14:30~15:30) 座長 中村 雄大

1. 内視鏡下経鼻手術で摘出しえた蝶形骨洞原発の血瘤腫の1例

市川 輝人、荒井 康裕、和田 昂、伊藤 華純、折館 伸彦 (横浜市立大学附属病院)

2. 好酸球性副鼻腔炎に合併した難治性好酸球性中耳炎にデュピルマブが著効した2症例

峯川 明、家坂 辰弥、喜多村 健、石田 克紀 (茅ヶ崎中央病院)

3. 急性副鼻腔炎を契機に発症した脳膿瘍の一例

丸山 祐樹、徳留 卓俊、溝上 雄大、中筋 康太、寺崎 雅子 (小田原市立病院)

4. Empty nose syndrome の3症例

中山 明仁¹⁾、森 義明¹⁾、百束 紘¹⁾、古川 駿¹⁾、相澤 圭洋¹⁾、逆井 清¹⁾

田中 久美子^{1) 2)}、折館 伸彦³⁾

(横須賀共済病院¹⁾、自衛隊横須賀病院²⁾、横浜市立大学附属病院³⁾)

5. 内頸動脈損傷が疑われた蝶形骨洞炎の一例

福里 壮一朗、池田 このみ (厚木市立病院)

6. アクアセル RAg アドバンテージを用いた内視鏡下鼻副鼻腔手術後パッキングの工夫

細矢 慶、春名 良洋、香中 優美、松根 彰志 (日本医科大学武蔵小杉病院)

◆第2群 (15:30~16:30) 座長 正来 隆

7. 耳下腺良性腫瘍手術における4K-3Dビデオ顕微鏡システムORBEYEの使用経験

中村 允人^{1) 2)}、大平 真也^{1) 2)}、綱 由香里^{1) 2)}、由井 亮輔²⁾、松井 秀仁²⁾、松浦 賢太郎²⁾

加藤 孝邦²⁾、和田 弘太²⁾

(湘南鎌倉総合病院 耳鼻咽喉科¹⁾、東邦大学医療センター大森病院 耳鼻咽喉科²⁾)

8. 甲状腺腫瘍と鑑別を要した甲状腺寄生結節の1例

手口 翔太、上村 佐和、野垣 岳稔、井島 貴宏、小川 誉史、川崎 正義、工藤 建人

今泉 直美、井上 由樹子、小宅 功一郎、志村 智隆、池谷 洋一、小林 斉

(昭和大学藤が丘病院)

9. 低侵襲の咽頭形成術CWICKs2

池田 このみ^{1) 2)}、千葉 伸太郎²⁾、奥野 和美^{2) 3)}、宮村 洸輔³⁾、三浦 拓也³⁾、嶋村 洋介³⁾

中島 隆博³⁾、三浦 正寛³⁾、太田 史一³⁾

(厚木市立病院 耳鼻咽喉科¹⁾、太田睡眠科学センター²⁾、太田総合病院 耳鼻咽喉科・気管食道科³⁾)

10. 睡眠時無呼吸症における頸椎症の検討

奥野 和美、三浦 正寛、宮村 洸輔、三浦 拓也、嶋村 洋介、中島 隆博、千葉 伸太郎

太田 史一 (太田総合病院)

11. 声帯内に限局した神経鞘腫の一例

角 友理恵、波多野 孝、二宮 啓彰、高田 颯太郎、高橋 秀聡、荒井 康裕、佐野 大佑
西村 剛志、折館 伸彦（横浜市立大学附属病院 耳鼻咽喉科）

12. シリンジ吸引牽引法を利用して摘出した頸部脂肪腫の1例

久保 佑介、春日井 滋、村上 網亮、岩武 桜子、藤井 正文、神川 文彰、深澤 雅彦
小森 学（聖マリアンナ医科大学 耳鼻咽喉科）

◆第3群（16：30～17：30） 座長 望月 高行

13. 当科における内視鏡下バタフライ軟骨使用鼓膜形成術の治療成績

北尾 恭子（伊勢原協同病院）

14. TRT18年間の統計から－治療器の推移について－

伊藤 まり^{1) 2)}、小川 郁^{2) 3) 4)}、山口 寛²⁾、田路 正夫²⁾

（新百合ヶ丘総合病院 神経聴覚耳科¹⁾、新百合ヶ丘総合病院 耳鼻咽喉科²⁾、慶應義塾大学医学部
耳鼻咽喉科³⁾、オトクリニック東京⁴⁾）

15. めまいを契機に診断し得たクロイツフェルト・ヤコブ病の1例

宮地 理瑛、日比 裕之、今泉 直美、勝見 真有、三好 直人、上村 佐和、甘利 泰伸
井上 由樹子、小宅 功一郎、志村 智隆、池谷 洋一、野垣 岳稔、小林 斉
（昭和大学藤が丘病院）

16. 末梢性顔面神経麻痺が疑われた橋病変4例の検討

石川 雄惟、山田 宏之、井澤 瞳、和泉 光倫（けいゆう病院）

17. 睡眠時無呼吸症候群を合併したメニエール病症例

太田 善之、大上 研二、濱田 昌史、五島 史行、金田 将治、飯島 宏章、山崎 有朋
稲木 利英、佐藤 優里奈（東海大学）

18. レーザーによる鼓膜切開で出血を来した内頸動脈走行異常の1例

腰塚 充恵、浅古 有紀子、新田 義洋、古木 省吾、大原 卓哉、佐野 肇、山下 拓
（北里大学病院）

休憩（17：30～17：35）

◆ 特別講演（17：35～18：35） 耳鼻咽喉科領域講習

座長：菅野 秀貴（日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会神奈川県地方部会相模連合支部長）

『幹細胞医学を用いた感音難聴の治療薬創出：iPS細胞創薬から内耳再生まで』

演者：北里大学医学部 分子遺伝学 主任教授 藤岡 正人

閉会の辞（菅野 秀貴）

■講演注意事項■

◎講演 8 分、質疑応答 2 分（計 10 分）

◎演者の先生方は、回線接続にご注意ください。途中回線状況が悪く講演が続行不可能の場合は打ち切りとさせていただきます。

◎演者は、神奈川医学会誌に掲載 800 文字の抄録と会報掲載用の顔写真データを下記のメールアドレスまで事前に送ってください。未提出の場合は、題名のみ掲載となりますのでご了承ください。

メールアドレス：jibika@kanagawa.med.or.jp（神奈川県地方部会事務局）

■参加方法■

当初、神奈川県総合医療会館大講堂おきまして、集合開催を予定しておりましたが、Zoom ウェビナーを使用したリモート開催に変更となりました。あらかじめ Zoom が使用できる準備をお願いいたします。

◎事前申し込みが必要です。

参加費納入（学生および研修医の先生は不要）の上、下記の URL または、二次元コードにアクセスしていただき下記の商品のご入力をお願いいたします。事前登録は9月7日（水）までに行ってください。

● 氏名（施設名ではなく個人名で）

● メールアドレス

登録時に no-reply@zoom.us から確認メールが送付されます。受信できるように設定をお願いします。

● 所属病院

● 0 から始まる 7 桁の日耳鼻会員番号

<登録用 URL> <https://bit.ly/3Q9eyew>

<登録用二次元コード>



◎参加費について

参加費（2,000 円）は9月7日（水）までに下記振込先へ納入してください。

振込時は必ず申込者個人のフルネームをご入力いただき、医療機関名でのお振込みはご遠慮ください。

●振込先口座 横浜銀行 本店営業部（普通）1596320

日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会神奈川県地方部会 担当理事 倉田文雄

◎当日参加方法

●確認メールの「ウェビナーに参加」をクリックしてご参加ください。日耳鼻に登録しているアドレスにも招待メールを送ります。

◎専門医単位について

本学術講演会は、地方部会学術講演会の参加単位 1 単位（5 年で上限 6 単位まで）及び特別講演においては、耳鼻咽喉科領域講習 1 単位を取得することができます。

ただし、受講されても入金が確認されない場合や、領域講習においては開始後 5 分を経過して入室した場合には、受講登録されませんので予めご了承ください。2 日前になっても、学術講演会当日の招待メール (URL) が届かない場合は、事務局までお問い合わせください。